

リベラルアーツ学群 専任教員の募集について（専門分野：日本語教育学）

このたび本学では下記の要領により専任教員を募集することとなりました。

1	専門分野	日本語教育学
2	仕事内容 (担当科目と業務)	担当科目（予定）： 「日本語の語彙・意味」「日本語の音声」「日本語習得の諸問題」「日本語の多様性と社会」「日本語教育学 B」「多文化共生とやさしい日本語」「リベラルアーツセミナー」「専攻演習 I」「専攻演習 II」（各 2 単位） 「日本語教育実習（海外）」（2～4 単位） 「卒業論文」または「卒業研究」（4 単位） その他：学生へのアドバイジング、研究分野に関する研究、学内委員会、入試広報業務およびその他大学及び学群が定める校務。
3	職名及び人員	准教授 1 名 ※桜美林大学の職位は、教授・准教授・助教から構成されています。
4	採用予定年月日	2027 年 4 月 1 日
5	応募期限	2026 年 8 月 4 日（火）必着
6	応募資格	1) 本学の建学の精神、教育理念に賛同し、熱意を持って取り組める方 2) キリスト者またはキリスト教主義教育に理解のある方 3) 着任後、大学の通勤可能地域に居住できる方 4) 博士の学位を有する方。またはそれと同等の研究業績を有している方。 5) 日本語教育学における日本語学、第二言語習得の専門知識を有する方。日本語教育現場での教育経験が 10 年以上あり、日本語教員養成に携わることに意欲的である方（海外での日本語教育経験がある場合はなお望ましい）。本学の日本語教員養成・実践研修に携わる学内外の関係者との協働・連携に対して主体的に関わり、共に学び合える方。 6) 「日本語教育実習（海外）」の引率（2 週間程度）が可能であること。 7) 担当科目の一部は、国語教職に関わる科目であることから、日本語教育に限らず、国語教育への理解のある方（両方の経験がある場合はなお望ましい）
7	応募書類	1) 履歴書（指定様式、6 か月以内に撮影した写真貼付） 注：電話番号及び E-mail アドレスを必ずご記入ください。 「履歴書・業績書記入要領」参照。 2) 教育研究業績書（指定様式、文部科学省様式 4 準拠）

		<p>注：「履歴書・業績書記入要領」参照。</p> <p>3) 主たる研究業績の別刷または著書（5 篇以内）</p> <p>4) 業績の説明書：主たる研究業績（5 篇以内）について、それぞれ 500 字程度の要旨。教育業績、業務経歴についてそれぞれ A4 版用紙各 1 枚以内で説明したもの。</p> <p>5) 「日本語習得の諸問題」のシラバス（A4 判用紙を使用）</p> <p>6) 本学における日本語教員養成・実践研修への取り組みについての抱負（A4 判用紙 1 枚程度）</p> <p>7) 最終学位を証明するもの（学位証明または学位記の写し）</p> <p>8) 応募者に関して所見を伺える方 2 名の氏名・所属・連絡先</p>
8	選考方法	<p>一次審査：書類審査</p> <p>二次審査：面接及び模擬授業 ※</p> <p>最終審査：面接</p> <p>※二次審査は、9 月上旬～下旬に書類審査を通過した候補者に対して行います。「日本語習得の諸問題」の模擬授業 20 分と、面接約 40 分を行います。</p> <p>※面接等で来校する際の交通費・宿泊費等は自己負担とします。</p>
9	待遇	本学規程による
10	採否の通知	<p>電子メールにて通知する</p> <p>※審査の過程に関するお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。</p>
11	応募書類の提出先	<p>下記 WEB サイトからご応募ください。</p> <p>URL https://recruit.jobcan.jp/jfo/job_offers/2269094</p> <p>※応募書類は上記サイトへアップロード（PDF 推奨）をお願いしております。</p> <p>応募書類のページ数が多くアップロードができない場合は、桜美林学園人事部にご相談ください。（jinji1@obirin.ac.jp）</p> <p>注 1：提出書類は返却いたしません。</p> <p>注 2：応募についての秘密は厳守いたします。</p>
12	連絡先	<p>桜美林大学 リベラルアーツ学群 人事採用担当</p> <p>E-mail：la_koubo@obirin.ac.jp</p> <p>件名の先頭に【日本語教育学】と記入してください。</p>
13	個人情報の取扱い	<p>ご提出いただいた履歴書等の個人情報は、採用選考のために使用します。なお、採用が決定した方の個人情報は、雇用管理資料として引き続き使用し、その他の方の個人情報は、採用選考終了後、本学が責任を持って処分します。</p>